

令和8年1月26日

答申書

座間市長 佐藤 弥斗 殿

座間市立保育所の民間移管に係る選定委員会

委員長 松浦 浩樹

座間市立東原保育園の事業移管における事業者の選定について（答申）

本委員会は、令和7年11月14日付け座園発第194号の諮問に応じ、座間市立東原保育園の事業移管における、事業者の選定について、慎重に審議した結果、次のとおり答申する。

なお、民間移管に当たっては、以下の点に留意するよう併せて要望する。

- 1 審議の結果、最優秀事業者を社会福祉法人翼友会とする。

要望事項

- 1 民間移管に伴い、現在事業者が運営している別の保育所を廃止しないよう働き掛けること。
- 2 医療的ケア児の受入れに向けて協議すること。
- 3 建物内部の改修等により、待機児童の多い3歳未満児の利用定員を増加するよう促すこと。
- 4 移管後の保育所に移る保育士の処遇を維持できるよう働き掛けること。
- 5 引継ぎ保育について、十分な期間を取り、慎重に実施するよう促すこと。